

# エネルギー環境 教育のひろば

北海道エネルギー環境  
教育研究委員会  
広報部会  
2015/7/13 発行  
第 35 号



## 平成27年度総会開催

平成 27 年 5 月 16 日 (土) ホテルライフォート札幌を会場に平成 27 年度の総会が 60 名余りの会員や各支部、来賓が参加し、盛大に開催された。

冒頭、四月に急逝された元委員長鳥居正年様に出席者全員で黙祷を捧げた。引き続き山本広報部会長の司会により本間委員長の挨拶、平成 27 度の役員・顧問・理事の紹介があり、その後平成 26 年度活動報告、平成 27 年度

### 平成二十七年年度の活動に向けて

委員長 本間 玲

最初に、第三代委員長、鳥居正年先生の突然の訃報に接し、謹んで哀悼の意を表したいと存じます。

さて、本研究委員会では今年度札幌市立平岸中学校・ホテルライフォート札幌を会場に第六回研究大会札幌大会を開催いたします。

昨年は北斗市において食を共通の視点に据えて、栄養教諭の皆さんや地元農家の皆さんの協力も

活動計画について榎並幹事長より発表された。さらに、各支部長より平成 27 年度の活動計画が報告された。

### プラネタリウムクリエーター 大平貴之氏

講演では、「地上最高の星空を指して『そして科学技術、エネルギーについて思うこと』と題して大平技研の大平貴之氏より、プラ

得た授業公開が行われました。一部の新聞報道にはあたかも研究会において原子力発電所の PR を行っているかのような誤解を招く見出しがあり、その後の本委員会の活動に大きな影響がありました。「多様なエネルギー環境について教員が理解を深めるための研究団体」という姿は変わっておりません。

記事で取り上げられた農作物の放射線育種については朝日新聞土曜版のコラムにおいては『放射線を使った品種改良には、慎重な意見をもつ方もいます。一方で、東日本大震災の被災地復興のために「塩害に強くおいしい米」や「成長が速いワカメ」を作る研究が、この技術を使って進んでいます。開発期間を大幅に短縮できる新品种の誕生は明るいニュース。注目しています。』と述べられており、どちらの記事を読むかで、科学技術に対する子どもたちの印象は全く違ったものになると感じました。



いろいろな立場、考えがあることは良いことだと思っております。その立場、考えを理解し、お互いが「正解」「最善解」に向かって進んでいけるよう、教科・校種の壁を越えて、これからも研究・研修を深めて参りたいと考えております。

ネタリウム作りと科学技術の関係性についてなど御講演をいただいた。講演の前半では、「プラネタリウム「メガスター」が誕生するまでの軌跡をお話していただきその発想と過程に驚かされた。

大平様はこのお話の中で、子ども頃に抱いた夢を実現できたのは、たくさんチャレンジをする機会に恵まれたこと、多様な価値観を認めてくれる環境があったこととお話しされていた。教育に携わる我々にとって、大変興味深いお話をしていただいた。

また、後半には、科学技術とエネルギーについてのお話は、すべての根幹であるエネルギー



「今こそエネルギー産業と社会との対話を」と話される講師の大平貴之氏

う持論を述べられ参会者の共感を呼んでいた。

自分の失敗談や写真も交え、ユーモアたっぷりのお話をいただいたため、あつという間の楽しく有益な時間を過ごすことができました。

### 北海道エネルギー環境 教育研究委員会役員紹介

- 〔委員長〕 本間 玲 札幌山鼻中学校長
- 〔幹事長〕 榎並 典昭 札幌稲穂中教頭
- 〔幹事〕 小池 千秋 札幌西岡北中学校長
- 研究部会長 清水 禎一 札幌手稲西中学校長
- 広報部会長 山本 豊 札幌発寒東小学校長
- 大学代表 杉山 憲一郎 北海道大学名誉教授
- 〔理事〕 新井 弘通 札幌元町北小学校長  
源 裕美子 札幌手稲宮丘小教頭  
中島 啓子 札幌二条小学校長  
山崎 俊宏 札幌栄西小学校長  
山本 米一 札幌柏丘中学校長  
中谷 広一 札幌西野第二小学校長  
倉賀野弘行 札幌北陽中学校長  
中林あけみ 札幌平岸中教頭  
鹿野内憲一 札幌羊丘中学校長  
加藤 佳栄 札幌稲穂中校長  
奈良林 直 北海道大学教授  
鈴木 洋美 函館高盛小学校長  
鐘ヶ江義道 旭川新富小学校長  
大森 伸 釧路美原中学校長

## 平成26年度 成果と課題

平成26年度は「生きる力」を培うエネルギー環境教育の実践」をどのよう  
に具現化すべきか考える重要な一年と  
なった。

平成26年11月7日には道南支部によ  
る「北海道エネルギー環境教育委員会  
道南支部研究大会」が北斗市立大野小学  
校を会場に開催され、大会長の鈴木洋美  
大野小学校長のもと、多くの成果を上げ  
ることができた。この大会では、北海道  
教育庁渡島教育局、北斗市教育委員会、  
JA北斗などの多大なる支援の下に、市  
内栄養教諭の皆さんや渡島特別活動研  
究会の協力を得、食育を通じてエネルギ  
ー環境教育を考えるとともに放射線教  
育の可能性を探ることができた。

また、各支部においては、業務内容の  
充実を図るとともに業務分担のグルー  
プ化を明確にしたことにより、期日や達  
成目標を明確にすることで、計画的・機  
能的な活動が円滑に推進され本委員会  
全体としての大きな成果を残すことが  
できた。

## 年間計画

- 8月8・9日 日本エネルギー環境教育学会  
京都大会 道南支部発表
- 8月28日(金) 授業検討チーム合同会議②
- 9月7日(月) 第四回実行委員会(②運営委)
- 10月20日(金) 授業検討チーム合同会議③
- 11月6・7日(金・土) 第六回研究大会札幌大会

## 支部活動計画

- 一日目 平岸中学校
- 二日目 ホテルライフオート札幌
- 12月14日(月) 第三回運営委員会
- 2月13日(土) 全体研修会
- ホテルライフオート札幌

【道南支部】  
「かけがえのない自然環境を守り、  
エネルギー環境問題を自らの問題と  
して考え持続可能な社会をめざし、主  
体的に学び行動する子どもの育成」を  
研究主題に社会・理科・特別活動・総  
合・放送教育で授業研究を行う。また、  
ガスの副読本を活用し、エネルギー環  
境教育の現職研修を行うことや理科  
教育研究大会への協力をしていく。

【旭川支部】  
支部の研修会を10月20日(火)に  
文部科学省初等中等局教育課程課教  
育調査官村山哲哉氏を招いて開催す  
る。各校種の理科・家庭科連盟と連携  
し研究大会に参加。また、各連盟とも  
連携・協力し、平成28年度に行われる  
研究大会に向けて準備を進めていく。

【道東支部】  
北海道エネルギー環境教育研究委員  
会の勉強会や全体研修会への積極的  
参加により、各支部活動との連携を行  
っていく。今年度も、北海道電力釧路  
支店と共催で施設見学会と合わせて  
公開授業研究会を開催する。

## 第六回北海道エネルギー環境教育 研究大会のご案内

今年度、二年ぶりに全道大会が札幌で開催されます。六回目となる  
研究大会の一日目を札幌市立平岸中学校を会場に11月6日(金) 12時  
30分より開催します。

- ◆ 小学校は 澄川小 渡邊博計教諭
- ◆ 社会科 幌北小 鎌田泰弘教諭
- ◆ 理科



中学校からは

- ◆ 社会科 柏丘中 岩瀬浩明教諭
- ◆ 理科 平岸中 西野浩朗教諭
- ◆ 技術家庭科 あやめ野中 近野秀樹教諭
- ◆ 道徳 星置中 谷口専右教諭

計六授業が公開されます。

研究主題は「生きる力」を  
培うエネルギー環境教育の実  
践」、副主題は「持続可能な社  
会をめざし、自ら行動する力  
を育むエネルギー環境教育」  
を継続しております。

授業の後には、授業分科会  
にて当日の授業について深め  
てまいりたいと考えておりま  
す。

また、授業分科会の後は、  
ホテルライフオート札幌に  
て、レセプションを開催いた  
します。授業づくりの苦労な  
どをお聞きし、より深い交流  
ができるように計画しており  
ますので是非ご参加くださ

い。

二日目(土)は会場をホテルライ  
フオート札幌に移し、9時より授業  
分科会報告を行い、10時40分からは  
記念講演を予定しております。講師  
につきましては現在検討中です。  
講師のご紹介や授業の見どころな  
どを掲載しました二次案内を9月中  
旬にお手元にお送りいたします。多  
くの方々のご参加をお待ちしま  
す。

## 新入会員募集

北海道エネルギー環境教育委員  
会では、新入会員を随時募集して  
います。エネルギー問題や環境問題に  
関心のある方であればどなたでも  
入会することができます。私たちと  
一緒に大切なエネルギーについて  
考えていきませんか。詳細は、左記  
北海道エナジートークまでお気軽  
にお問い合わせください。

## 北海道エネルギー環境教育研究委員会

連絡先: 北海道エナジートーク21内

- 住所 〒061-0001 札幌市中央区北1条西5丁目 北1条三井ビル2階
- TEL (011)251-9710
- FAX (011)251-3974
- http://www.enetalk21.gr.jp